

都市計画法の特例を活用した羽田空港跡地第1ゾーンの 整備について

大田区

国家戦略特区を活用した羽田空港跡地第1ゾーンの整備

基本理念

「国際競争力の強化」と「地方創生」に寄与する。

世界と地域をつなぐ「HANEDA」において、「新産業創造・発信拠点（産業交流施設・おもてなしエントランス）」を形成する。

計画対象地



「新産業創造・発信拠点」における取組み

- ① 先端産業分野の企業誘致
- ② 起業・ベンチャーの支援
- ③ 協創プロジェクトの推進
- ④ 文化・アート産業の創出
- ⑤ おもてなしエントランスの形成
- ⑥ 羽田の歴史の伝承
- ⑦ 多目的広場を活用した憩いとにぎわいの創出

スケジュール

年度	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
都市計画等	都市計画決定 ●	事業認可 ●	道路・交通広場・公園等整備			概成
建物建築	事業手法検討	事業者公募	設計・施工			

産業交流施設

国内外から企業・人材・情報を呼び込み、「投資」や「技術革新」を誘導

中小企業の集積や羽田空港に近接する大田区の立地特性を活かし、ビジネスがしやすい環境整備を進めることでイノベーションを創出し、我が国経済の国際競争力の強化に寄与する。

起業・創業

「集まる」

- 起業・ベンチャー
- 中小企業・大手企業
- ベンチャーキャピタル
- 大学・研究機関
- 公設支援機関

「交わる」

- コワーキングスペース
- 交流スペース・会議室
- 研究開発ラボ・オフィス
- 大学・研究室向けラボ
- コーディネーター

「創る」

- プロトタイプセンター
- 受発注マッチング
- 協創プロジェクト

支援・成長

投資呼び込み

発展・成功

◆先端産業分野（航空・宇宙産業、ロボット産業、医療機器産業）のイノベーションを創出



心臓外科手術訓練装置

先端産業開発プロジェクト



下町ロボスレー



研究開発



へら絞り加工

金属加工



精密部品

おもてなしエントランス

「JAPANブランドのショールーム」を形成し、地方創生に寄与

羽田空港に近接する大田区の立地特性を活かし、訪日外国人やビジネス客などの来訪者に、日本の選りすぐりの産品や食材、製品などの魅力を発信することで、地方創生に寄与する。

食や物産など 「JAPANブランド」を発信

国内各地から「旬」の農林水産物、日本が誇る「ホンモノ」等を集め、日本文化の魅力を発信。

ファッションやアニメなど 「クールジャパン」を発信

海外で人気の高い日本のファッションやアニメなどのコンテンツを、「クールジャパン」として発信。

観光情報の集積を通じて 地方誘客を促進

国内各地の地域情報の集積や、交通結節機能の強化により、地方誘客を促進。

◆イメージ



マルシェ



蒲田切子



「The Wonder 500」



観光センター

都市計画法の特例活用（国家戦略都市計画建築物等整備事業による都市基盤整備）に係る取組み状況

これまでの経過

- **東京都都市再生分科会**
27/9/29 開催（都市計画素案の審議）
- **都市計画素案説明会**
27/11/5 開催（地元説明会）
- **都市計画案の公告・縦覧**
27/11/12 公告
27/11/12～26 大田区にて縦覧・意見書受付
- **大田区都市計画審議会へ付議**
27/12/25 付議依頼

今後の予定

- **大田区都市計画審議会**
28/1/28 審議・答申
- **東京圏国家戦略特別区域会議**
区域計画の合意
- **国家戦略特別区域諮問会議**
区域会議を経て、内閣総理大臣の認定
- **都市計画決定の告示**
告示（法定図書縦覧）

都市計画の内容

土地区画整理事業

土地利用促進と道路・交通広場・公園の都市基盤施設整備を一体的に進めるため、土地区画整理事業を行う。

都市計画道路

良好な市街地の形成と、交通を円滑に集散させるとともに天空橋駅前の交通結節機能の向上を図るため、都市計画道路として定める。

都市計画公園

憩いとにぎわいづくりの中核的な役割を担い、災害時には避難場所としての機能を有する拠点として活用できるよう都市計画公園を定める。

